

市民参加型まちづくり1%システム（令和2年度1次募集） 審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 備考 |
|----|----------|--------------------------|--|--|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|---------------------------------------|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 1 | 継続 | 弘前歩こう会 | 市民健康増進事業「第9回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」 | 弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信することと、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」をゆっくりと自分のペースで歩く事業を実施する。 | 500,000 | 68.6 | | ○ | 500,000 | |
| 2 | 継続 | 時敬地区青少年育成委員会 | 青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業「第7回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」 | 子ども達が日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ機会を創出し、時敬地区内の世代間交流を図ると共に、地域の大人が協力して地域の子どもの健全な成長を培うことに対する理解につなげる。また、地区内の歴史・文化を学ぶ講座を開催する。 | 428,000 | 70.0 | | ○ | 428,000 | |
| 3 | 継続 | 弘前縄文の会 | 文化振興事業「第4回 大森勝山遺跡と世界遺産登録を学ぼう会」 | 世界遺産登録候補の「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つである大森勝山遺跡などの価値について市民に再認識してもらい、地域・観光資源としての活用に結びつけていくための研修会などの開催や、関連イベントへのブース出展を行う。また、子ども達に縄文人やその文化を正しく理解するための場を提供する。 | 477,000 | 75.8 | | ○ | 477,000 | |
| 4 | 継続 | 西部仲町 自主防災会 | 防災・地域づくり・地域世代間交流事業「第4回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」 | 町民全員を対象とした「防災訓練」や「炊き出し訓練」などを行う。避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊き出しの仕方・消火器の扱い方などを検証し、災害弱者や孤立者を可能な限り生じさせないため、町民全員が協力し合い、今後の活動に役立てる。 | 352,000 | 70.2 | | ○ | 343,000 | 消防団員謝礼は補助対象外経費となりました。 (消防団出勤手当で対応) |
| 5 | 継続 | 一般社団法人 弘前文化財保存技術協会 | 文化振興事業「第2回 金魚ちょうちんと金魚ねぶた交流事業」 | 弘前ねぶたを手本にして作られ、地域の特産品となった山口県柳井市の「金魚ちょうちん」を広く市民に知ってもらうため、金魚ちょうちんと金魚ねぶたの展示会・製作体験会の実施や、ねぶた運行の際に金魚ちょうちんを披露する。 | 451,000 | 74.3 | | ○ | 451,000 | |
| 6 | 新規 | 弘前市仲町地区 伝統的建造物群保存会 | 文化振興事業「第1回 弘前仲町地区町並み保存事業」 | 国選定重要伝統的建造物群保存地区である「仲町伝統的建造物群保存地区」を市民の手で守り、大切にしていける重要性を知ってもらうため、保存技法の講習会や観光ガイドの養成講座、保存地区を活用したイベントを実施する。 | 492,000 | 78.7 | | ○ | 492,000 | |
| 7 | 継続 | 乳井町おこし協力会 | 乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動 | 乳井町区内で放棄され崩壊寸前だった遺跡である茶臼館の沿道改修や、ホテルが集まるため池の泥上げ、小径の整備を進める。また、地域住民の参加を図りながら、茶臼館からの絶景を見る会やホテルの観賞会、歴史勉強会を実施し、地域の良さを再認識してもらう。 | 280,000 | 80.3 | - | ○ | 280,000 | |
| 8 | 継続 | 特定非営利活動法人 ありんこ | ありんこまつり | 障がいがある人もそうでない人も一緒に楽しむことができる縁日のような祭りを開催する。祭りを多くの人に知ってもらい、参加してもらうことで、障がい児者には普段なかなかできない体験をして楽しんでもらい、健常者が障がい児者へ自然に声をかけ、手を差し伸べられる社会をつくる一助とする。 | 217,000 | 79.3 | | ○ | 217,000 | |
| 9 | 継続 | 特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会 | 2020年 みんなのウォークラリー大会（弘前の街中にあるいろいろな「記」を見つけながら歩く） | 楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催する。 | 113,000 | 66.2 | | ○ | 113,000 | |
| 10 | 継続 | 子育て支援サークルママーズクラブ | 親子の触れ合い「親子じゃれつき遊び」と子どもの生活習慣・体力・社会性をはぐくむ「運動遊び」 | 子どもの運動の機会と、養育する親の情報交換の場として活用していただくことを目的に、親子で定期的に遊ぶ機会を提供する。また、お母さんのリフレッシュのための教室や、子どもの体力測定会も開催する。 | 92,000 | 69.8 | | ○ | 92,000 | |

市民参加型まちづくり1%システム（令和2年度1次募集） 審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 備考 |
|----|----------|-------------------------|-----------------------------|---|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|--|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 11 | 新規 | 大地の会 | こいのぼり設営 | 十面沢地区の地域活性と多世代交流の機会につながることを目的に、端午の節句に「こいのぼり」を設置する。また、子ども達とオリジナルこいのぼりを作ることで興味を持ってもらい、地域の大人達がいつも見守っていることを知り、地域に愛着を持ってもらう。 | 119,000 | 72.0 | | ○ | 119,000 | |
| 12 | 新規 | Magic Lantern Railways | 幻燈列車 Magic Lantern Railways | 地元の財産を活用し、アーティストの新たな発表の場を創出するために、ローカル線である弘南鉄道弘南線の列車の中で、幻燈と音楽を電車とともに楽しむイベントを実施する。 | 428,000 | 70.0 | | ○ | 428,000 | |
| 13 | 継続 | 国吉獅子踊保存会 | 国吉獅子踊活動拡大事業 | 市指定無形民俗文化財である国吉獅子踊を今後途絶えさせないよう、子ども達に獅子踊に興味を持ってもらい、より一層参加を増やし、しっかりと伝えていくために、子ども用の獅子を揃える。 | 356,000 | 72.4 | | ○ | 356,000 | |
| 14 | 継続 | 特定非営利活動法人 もったいないつがるの会 | 日本一エコな桜を見る会事業 | 地球温暖化防止のためにはゴミの分別回収が大切であることを呼び掛け、市民にリサイクルの責務を認識してもらうため、さくらまつり期間中に弘前公園へリサイクルBOXを設置する。また、堆肥化の実演も行い、意識啓発を図る。 | 500,000 | 58.4 | | × | - | (審査委員会の主な意見) 人が多く集まる場所で啓発活動を行い、リサイクルの大切さを広めたいという想いは理解できますが、より効果を上げられる実施方法や周知方法となるよう工夫をしていただきたい。 |
| 15 | 継続 | おしごと体験広場 キッズハローワーク実行委員会 | おしごと体験広場キッズハローワーク | 子ども達に、大人になることや働くことが素晴らしいと思ってもらうため、誰もが知っているメジャーな仕事から、地域性の強い仕事まで、社会にある様々な仕事を体験・体感できる機会を創出する。また、社会の仕組みを感じ取ってもらうことで、職業観の醸成にもつなげる。 | 500,000 | 84.5 | - | ○ | 500,000 | |
| 16 | 新規 | おしごと体験広場 キッズハローワーク実行委員会 | HELLO! HIROSAKIDS! ~まちへ行こう! | 中心商店街の活性化と弘前への愛着心の醸成を目的に、子ども達が夏休み期間に土手町商店街で「町を知る」という体験活動を行う。また、カルチャアロードに出演して、調べたことの発表や展示などを行う。 | 306,000 | 80.2 | | ○ | 306,000 | |
| 17 | 継続 | 弘前暮らしの保健室 | 弘前暮らしの保健室 | 介護の仕方や病気になった時の対処の仕方、施設のことなど、日々の生活の中で生じるちょっとした悩み事を相談できる場所をつくるため、清水交流センターで暮らしの保健室を開催する。健康チェックや調理実習、体操・手芸などを通して、参加者同士で気軽に話せる場にする。 | 68,000 | 73.0 | | ○ | 68,000 | |
| 18 | 継続 | 弘前市日中友好の会 | 「無料接客中国語セミナー・観光中国語ボランティア事業」 | 弘前への中国人観光客が増加していることから、中国人をおもてなしするための言葉を学ぶ、中国語のセミナーを開催する。基礎からしっかり学べる内容と、さらにレベルアップできる内容の2種類のセミナーを開催し、四大祭りの時期には、JR弘前駅や弘前公園で実際に観光ボランティアとして活動する。 | 356,000 | 66.8 | | ○ | 356,000 | |
| 19 | 継続 | 弘前大学丹波研究室 | さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業 | 毎年多くの観光客や市民が訪れるさくらまつり期間内に、弘前公園周辺の道路や駐車場が混雑するのを緩和するため、弘前公園周辺及び弘南鉄道沿線の駐車場のうち12か所にセンサーやカメラを設置し、駐車スペースの空き状況をリアルタイムでWebページを使って発信する。 | 500,000 | 77.2 | | ○ | 500,000 | |
| 20 | 継続 | 特定非営利活動法人 マザーフィールド | 「スマイル up ルーム」 | 個食やひとりでの勉強をする傾向になりがちなひとり親家庭の子ども達に、みんなで食事をし、大学生やボランティアと勉強する機会を提供し、食育と教育の両面から子ども達をサポートする。 | 458,000 | 80.2 | | ○ | 458,000 | |

市民参加型まちづくり1%システム（令和2年度1次募集） 審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 備考 |
|----|----------|-----------------------|---|--|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|----|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 21 | 継続 | 石川町会 | 大仏公園あじさいまつり | 町会にある大仏公園と、公園内に咲くあじさいを広く市民に知ってもらうため、「あじさいまつり」を開催する。公園内の各所にクイズポイントを設置して巡ってもらうほか、川柳や絵を募集し、祭りに作品を弘南鉄道大幹線の電車内に展示したり、特別イベントとして紙ひこうき大会やジャズ演奏を実施する。あじさいに愛着を持ってもらうための剪定会も開催する。 | 482,000 | 79.3 | | ○ | 482,000 | |
| 22 | 継続 | 津軽カタリスト | 太宰治まなびの家 津軽カタリスト 定期公演 事業 | 「弘前は太宰治研究の街である」ことを広くPRし、世間に浸透させ、弘前に新しい価値を付帯することを目的に、太宰治の作品をアレンジして、ドラマリーディング形式で年4回、定期公演を行う。 | 254,000 | 64.0 | | ○ | 254,000 | |
| 23 | 継続 | みらいねっと弘前 | 子どもの生きる力を育てる「子ども 農業部」事業 | 生きていくうえで重要である「食べること」の原点となる農業体験を通じて、子ども達が生きていく力を身につける機会を提供する。体験を通じ、子ども達の食に対する理解と関心を高めていくとともに、豊かな感性や心を育むことへもつなげていく。 | 401,000 | 79.4 | | ○ | 401,000 | |
| 24 | 新規 | NPO法人 弘前サクラオーバ ルズ | 体育でONE TEAM！～小・中学校 ラグビー出前授業～ | ラグビー選手とコーチが出向き、指導の難しさが課題となっているラグビーの出前授業を行い、学校体育の充実を図る。また、授業を通して、ラグビーの魅力である「協力してみんなでつなぐこと」、「相手に敬意を払うこと」の大切さも子ども達に伝える。 | 371,000 | 72.0 | | ○ | 371,000 | |
| 25 | 継続 | 津軽笛地域づくり実行委員会 | 津軽笛を通じた地域交流事業（第 5回 全日本横笛コンクール） | 全国トップレベルの笛奏者の演奏を市民が見る機会を作り、弘前の伝統文化に、今まで以上に興味を持ってもらうため、全国横笛コンクールを実施する。課題曲を「ねぶた囃子」にすることで、全国の笛奏者がねぶたを知る機会を創出する。また、コンクール出場者による小学校への訪問演奏も行う。 | 500,000 | 77.5 | | ○ | 500,000 | |
| 26 | 新規 | 梶子町会青年部 | 梶子町会盆ねぶた運行（第8回） | お盆にしか帰省できない人や、ねぶた期間は役割を持つ運営側の人たちが、ねぶたに参加して楽しめるように実施している「盆ねぶた運行」で使用している子ども用太鼓が壊れてしまい、子どもが太鼓に参加できなくなってしまうため、修理して今後も活動を続けていけるようにする。 | 251,000 | 73.2 | | ○ | 251,000 | |
| 27 | 継続 | 和徳歴史探偵団 | ～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽 の歴史の魅力発信事業～ 題「けの 汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小 山内讃岐の守没後449年祭 | 和徳町の地域に和徳城があったことや、落城前に兵士達が食べたと言われた「けの汁」の発祥の地とされていることを広く周知し、和徳の活性化につなげるため、小山内讃岐の守没後祭と「けの汁」コンテストを開催する。また、パネル展を開催し、市民に和徳地域の歴史を知ってもらう。 | 500,000 | 62.7 | | ○ | 500,000 | |
| 28 | 継続 | NPO法人 harappa | 「子どもharappaーびじゅつのかん」 | 小学生を対象に、様々なジャンルのアート制作及び鑑賞体験を行うワークショップを開催する。成績や評価に捉われない自己表現の楽しさに気づききっかけとし、子ども達がこれから豊かに生きることの一助とする。 | 397,000 | 75.2 | | ○ | 397,000 | |
| 29 | 継続 | 久渡寺で応挙の幽霊実行委員 会 | 久渡寺で応挙の幽霊2 | 久渡寺が所蔵する円山応挙が描いたとされる幽霊画を、落語の演目「応挙の幽霊」を切り口として全国に広く伝える。また、弘前に伝わる貴重な芸術作品について考える機会を提供し、市民の「芸術とまちづくり」への関心を高める。 | 205,000 | 74.0 | | ○ | 205,000 | |
| 30 | 継続 | 特定非営利活動法人 スポ ネット弘前 | 障がい者スポーツ環境整備事業～定 期的な活動場所の提供～ユニバーサ ルスポーツクラブ | 障がい者がスポーツを定期的に行うことができる場をつくり、継続的にスポーツに触れる機会を創出する。障がい者が日常的にスポーツを楽しんだり、競技選手や指導者の発掘、育成を図り、障がいに関係なく誰もがスポーツを楽しむことができる環境を整備していく。 | 307,000 | 81.6 | | ○ | 307,000 | |

市民参加型まちづくり1%システム（令和2年度1次募集） 審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 備考 |
|----|----------|----------------------|--------------------------------|---|---------------|--|------------------|------------------------|-------------|----|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 31 | 新規 | ほほえみネットワーク | 「乳がん市民公開講座」とケア帽子作りでがん患者さんを応援!! | 市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、「乳がん市民公開講座」の開催と患者さんが被るケア帽子作りとケア帽子の普及啓発を行い、がん患者を支える仕組みとしてサポートの輪を広げていく。 | 129,000 | 77.0 | | ○ | 129,000 | |
| 32 | 継続 | 弘前グローバル・アクション | 「あのね、知ってる?ここにもフランス」プロジェクト | 他国の文化に触れる機会をつくり他国の文化を身近に感じてもらうことや、異文化体験を通して市民同士の交流の場を創出するため、フチ・マルシェを行う。また、弘前とフランスとの関わりがあるお店や人物などを紹介するリーフレットを製作し、外国文化を通じた弘前の魅力を再発見してもらう。 | 189,000 | 77.8 | | ○ | 189,000 | |
| 33 | 継続 | Rainbow Muse Hiroaki | 弘前さくらコンサートVol.6 | 市民に質の高い音楽に触れてもらう機会を創出するため、一流のピアノ演奏家によるコンサートのほか、子どもから大人までのピアノ演奏、市民によるコーラス、ピアノと鍵盤ハーモニカの共演等、さまざまな音楽を交えたコンサートを開催する。 | 284,000 | 76.5 | | ○ | 284,000 | |
| 34 | 継続 | 弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会 | HIROSAKI JAZZ STREET 2020 | 市民が街歩きをするきっかけを作り、駅前の魅力や利便性に気づいてもらうために、市内外のJAZZバンドや中高の吹奏楽部を招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催する。 | 500,000 | 78.4 | | ○ | 500,000 | |
| 35 | 継続 | 歴史と伝説の里「鬼沢の会」 | 鬼槽地域「歴史と伝説の里づくり事業」 | 地域の名所を散策したり、農業体験や郷土料理を試食するツアーを開催し、鬼沢の魅力を発信することで地域の活力を生み出す。また、地域に伝わる「鬼伝説」を地域外に発信するためのワークショップを開催する。 | 418,000 | 73.8 | | ○ | 418,000 | |
| 合計 | | | | 35事業（新規7事業 継続28事業） | 12,181,000 | - | 採択34事業 不採択1事業 | | 11,672,000 | |

審査項目

| | |
|--------|--|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる |